

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学校	教科	種 目	学年
103-222	高等学校	外国語科	英語コミュニケーション II	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
183 第一	CII 721	Vivid English Communication II		

1. 編修の基本方針

- (1) 音声、表現、文法などといった英語の言語知識や五つの領域の活動に役立つ知識を理解し、それらを実際の言語活動で活用できる技能を身につけられるようにした。
- (2) 各レッスンの題材は、身近な事象について豊かな思考力を育める内容を中心とした。また、我が国および世界の文化への理解を促し、自分を取り巻く世界に広く目を向けることができるようになることにも留意した。
- (3) 各レッスンの題材内容の要点などを的確に理解し、理解した内容を活用して、表現したり伝え合ったりすることができるよう、五つの領域の言語活動およびそれらを統合した言語活動を豊富に提供する構成とした。
- (4) 英語と日本語の表現形式の違いなどに注意して、積極的に英語を使ってコミュニケーションを図ろうとする態度を育成し、これからの国際社会に生きる日本人として必要なコミュニケーション能力を養うことができるように配慮した。

2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
題材／言語活動	①高校生にとって身近で日常的な話題を中心としつつも、知的興味関心を喚起する内容も収録した。(第1号)	Lesson 1～10
	②バナナの特徴や危機に関する知識を学び、好きな果物や野菜について調べて発表する。(第1号)	Lesson 2
	③高校生の感性に訴えかけるストーリーを採録し、登場人物の機微を読み取りながら豊かな情操が培われるようにした。(第1号)	Lesson 5, Optional Lesson 1・2
	④八村塁選手や大谷翔平選手がそれぞれのスポーツや英語のスキル向上のために努力する姿を紹介した。(第2号)	Lesson 1
	⑤防災についての知識を学ぶ。また、多文化共生社会のあり方について考えるとともに、地域社会への参画や貢献の意義について学び、多文化共生や地域貢献を実現するために何ができるか発表する。(第3号)	Lesson 3・4・9
	⑥社会を豊かにしうるドローンや、社会的に広く利用され、強い影響力をもっている SNS について理解する。また、ドローンの利用法についての考えを表現する。(第3号)	Lesson 6・10
	⑦世界の自然災害について学ぶ。また、ワイルドライフツーリズムが動物に与える影響について知り、人間の生活や活動の結果引き起こされた環境問題について表現する。(第4号)	Lesson 3・10
	⑧スーパークローン文化財の特徴や、文化財保存のための取り組みについて知る。(第5号)	Lesson 7
	⑨各国の指導者たちが発信する平和のメッセージを理解し、世界平和実現のために何ができるか表現する。(第5号)	Lesson 8

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

- 本文への導入ページ，本文ページ，学習を深めるページ，学習をふり返るページという，一連の学習の流れをわかりやすくし，段階的に学習できるようにした。
- 各レッスンの冒頭にはレッスン全体の学習目標を，各パートにはパート別の学習目標を明示し，また，各レッスン末には学習目標をどの程度達成できたかを自己評価するページを設け，生徒の主体的な学びと学習意欲の継続に資するようにした。さらに，後見返しには教科書全体における五つの領域別の **CAN-DO** リストも設けている。
- どの領域の活動を行うかをわかりやすくするために，各活動には五つの領域別のアイコンを置いた。統合的な活動を行うことを想定した箇所には複数の領域のアイコンを設置している。各レッスンで五つの領域すべてを扱うことができるようにした。
- 言語活動を充実させるべく，五つの領域に関する言語活動においてポイントとなる内容をまとめた **Focus on Five Skill Areas** を設けた。
- 本文内容に関連した背景情報をまとめた特集ページ **Did You Know?**を設け，内容的に関連している他教科や **SDGs** を示した。英語の言語知識やコミュニケーション能力以外にも，さまざまな教養を涵養できるようにした。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

※受理番号	学校	教科	種 目	学年
103-222	高等学校	外国語科	英語コミュニケーション II	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
183 第一	CH 721	Vivid English Communication II		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

編修の基本方針

●何ができるようになるか、どのように学ぶかを明示し、主体的な学びを促進

- ・どのような言語活動を行うかを含む学習目標を、各レッスンの冒頭と各 Part などに示し、主体的に学習に取り組めるようにした。
- ・各レッスンで取り上げた題材は課題解決型の本文とし、レッスン末の Activity Plus はレッスン全体にかかわる課題を解決する言語活動である。
- ・各レッスン末には学習目標をどの程度達成できたかをふり振り返り、自己評価するページを設け、生徒の主体的な学びと学習意欲の継続に資するようにした。
- ・自己評価のページは、評価のアカウンタビリティの担保にもなると期待した。
- ・後見返しには、教科書全体における五つの領域別の CAN-DO リストも示した。

●必然性のあるコミュニケーション場面における言語活動で、思考力や判断力を育成

- ・「英語コミュニケーション II」の五つの領域別の目標を実現するために設定した活動に、領域別のアイコンを置くことで、目標と活動との関係を明示した。各レッスンで五つの領域すべてを扱うことができるようにした。
- ・言語活動を充実させるべく、五つの領域に関する言語活動においてポイントとなる内容をまとめた Focus on Five Skill Areas を設けた。
- ・Focus on Five Skill Areas は、日本語と英語の言語特性の違いなどといった「外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方」を念頭にまとめた。
- ・SNS などのウェブサイトやパンフレットなど、高校生が実際の生活で直面するであろうコミュニケーション場面を多く設定し、必然性のある言語活動となるように配慮した。
- ・巻末には各レッスンに対応した Additional Lesson を設置しているが、各レッスンの五つの領域の言語活動を補足し、発展させるためのページである。
- ・各レッスン末の「本文を読み〔聞き〕比べよう！」は、同じ論点について別の具体説明がなされている、あるいは、立場や論点が異なる複数のテキストを、やり取りによって比べて止揚させることを想定した活動であり、思考力や判断力が涵養されることを期待している。

●音声、語、文法事項などの「知識」は「活用」することを重視

- ・Exercises には文法事項を用いて状況に合った英文を完成させる問題も設置した。また、TRY は文法知識の活用を意識した活動とした。
- ・Did You Know?では、本文に出現しない題材関連語彙を紹介しているが、Let's Try!などの表現活動において活用されることを想定したものであり、学習すべき語彙の扱いとしている。

●教科等横断的な視点に立った題材選定で、他の教科等で学習した内容や ESD 教育に対応

- ・教科学習と外国語学習を統合する CLIL (内容言語統合型学習) の考え方も背景に題材を選定した。
- ・他教科で学習する内容を、複数のレッスンの題材として取り上げたことにより、各学校における教科横断・教科連携型の授業に対応できる。
- ・本文内容に関連した背景情報をまとめた特集ページ Did You Know?に、関連している他教科を示し、教科横断・教科連携型授業において活用しやすいようにした。
- ・関連教科とともに、関連する SDGs についても示した。現代の諸課題を認識し、対話的な言語活動などによって問題解決能力が育成されることを期待した。

本課の構成と特色

(1) レッスン扉

- ・ **Key Words** : 英語を聞いて、キーワードについて話し合う活動。
- ・ **Goals for Lesson 1** など : 「思考力・判断力・表現力」「知識・技能」「学びに向かう力・人間性の涵養」という観点別のレッスン全体の目標。

(2) 各 Part

- ・ 冒頭 : 本文のテキストタイプ。(一部の **Part** のみ)
- ・ **Goals for Part 1** など : 「思考力・判断力・表現力」「知識・技能」の観点からの各 **Part** の目標。
- ・ 冒頭の問いかけ : **Part** 全体の中心的な話題に関する問いかけ。この問いかけへの解答は、各 **Part** のまとめである **Comprehension** の内容である。
- ・ リード文 : コミュニケーションの場面の提示。(一部の **Part** のみ)
- ・ 本文 : さまざまなテキストタイプの本文を聞いたり読んだりする活動。聞く活動のスクリプトには、語などの学習すべき言語材料が含まれているため、巻末の「スクリプト集」にスクリプトを掲載し、その内容をふり返りやすくさせた。行間の「**G**」は **Grammar** で取り上げた内容を、「**F**」は **Focus on Five Skill Areas** で取り上げた内容であることを示す。
- ・ 側注部および脚注部の「**Q1**」など : 本文の要点を確認する問題。
- ・ 脚注部の「**T / F**」 : 本文の要点をリスニングによって確認する問題。
- ・ 脚注部の新出単語 : 固有名詞等は異なるフォントを用いて、他の語と区別した。アクセントや発音に注意すべき語にはそれぞれマークを付した。
- ・ 脚注部の重要表現・固有名詞等 : 意味や説明を提示した。
- ・ **Comprehension** : 聞いたり読んだりした本文内容をまとめ、それを伝える活動。
- ・ **Let's Try!** : 本文内容を参考にして、自分自身の考えなどを表現する活動。活動のヒントを適宜提示。
- ・ **Grammar** : 文法事項のまとめと例文。
- ・ **CHECK** : 文法事項の理解を定着させる問題。

(3) Did You Know?

- ・ 本文を読んだり、表現活動をしったりする際に参考にしたい背景情報。関連する他教科や **SDGs** も提示。

(4) Reproduction

- ・ **Goal for Reproduction** : 「思考力・判断力・表現力」の観点からの目標。
- ・ 本文内容をまとめ、それを伝える活動。
- ・ **TIPS** : 本文のテキストタイプなどを解説したコラム。

(5) Activity Plus

- ・ **Goal for Activity Plus** : 「思考力・判断力・表現力」の観点からの目標。
- ・ 各レッスンの学習を深めるページとして、この言語活動はレッスン全体を総括するような「レッスン課題」としている。活動のヒントを適宜提示。

(6) Exercises

- ・ **Goal for Exercises** : 「知識・技能」の観点からの目標。
- ・ **A 問** : 重要表現の理解を空所補充によって確認する問題。
- ・ **B 問** : 与えられた状況に適した英文を完成させる問題で、文法知識を活用する活動。
- ・ **TRY** : 文法知識を活用して話したり書いたりする言語活動。

(7) Focus on Five Skill Areas

- ・ 五つの領域の活動に役立つ英語の特徴などをまとめたページ。
- ・ **TASK** : 英語の特徴などの知識を、練習問題を通して実際に活用する活動。

(8) Lesson の学習をふり返ろう !

- ・ 各 **Part** などの目標を、どの程度達成できたかを 3 段階で自己評価するためのページ。
- ・ 3 段階での自己評価以外に、テキストタイプの特徴や言語活動において注意すべき点などについて、生徒自身でふり返って記入させる箇所も設けた。
- ・ 本文を読み [聞き] 比べよう ! : 各 **Part** の本文と **Additional Lesson** の本文を読み [聞き] 比べる活動。本文をふり返りながら、共通する点や異なる点などをやり取りによって確認する。

その他の特色

- 生徒の自学自習への配慮 (二次元コードや URL から動画・音声の視聴が可能)
- 英語コミュニケーション I からの円滑な接続 (基礎基本を重視。英語コミュニケーション I での学習事項を積極的に収録)

- カリキュラム・マネジメント対応（各 Part 見開き 2 ページで、余裕のある組織的な授業計画が可能）
- 特別支援への目配り（学習内容を視覚的に示すアイコン、学習要素の提示方法や位置を基本的に固定）

2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当 時数
1. Lesson 1～10, Optional Lesson 1～2, Additional Lesson ①Key Words 英語を聞き、各レッスンのキーワードを予想して、それを話して伝え合う活動。	2 内容 (2) ア, イ, ウ (3)① ア, イ, エ 3 内容の取扱い	p.5, 19, 33, 47, 61, 77, 89, 105, 121, 137, 153, 169	別表
②各 Part（冒頭の問いかけ、本文、Q, T/F, Comprehension） Reproduction さまざまなテキストタイプの本文から必要な情報を読み取り、要点をまとめる活動。また、まとめた内容を伝える活動。	2 内容 (1) イ (2) ア, イ (3)① ア, ウ (3)② ア, イ（別表参照） 3 内容の取扱い	p.6-7, 12-13, 14, 20-25, 28, 38-41, 42, 50-53, 56, 62-63, 66-71, 72, 78-86, 87, 90-91, 94- 99, 100, 108-113, 116, 122-129, 132, 138-143, 148, 154-161, 164, 170- 178, 179, 182-183, 185, 187-190	
③各 Part（冒頭の問いかけ、本文、Q, T/F, Comprehension） Reproduction さまざまなテキストタイプの本文から必要な情報を聞き取り、要点をまとめる活動。また、まとめた内容を伝える活動。	2 内容 (1) イ (2) ア, イ (3)① ア, イ (3)② ア, イ（別表参照） 3 内容の取扱い	p.10-11, 14, 34-35, 42, 48-49, 56, 106-107, 116, 144-145, 148, 181, 184, 186	
④各 Part（脚注部の語、連語・慣用表現）	2 内容 (1) ア, ウ 3 内容の取扱い	p.6, 10, 12, 20, 22, 24, 34, 38, 40, 48, 50, 52, 62, 66, 68, 70, 78- 86, 90, 94, 96, 98, 106, 108, 110, 112, 122, 124, 126, 128, 138, 140, 142, 144, 154, 156, 158, 160, 170-178, 181-190	
⑤各 Part（Let's Try!） 本文を聞いたり読んだりして得られた情報を活用して、自分自身の考えなどを話して伝え合う活動。	2 内容 (2) ア, イ, ウ (3)① ア, エ (3)② イ（別表参照） 3 内容の取扱い	p.129	
⑥各 Part（Let's Try!） 本文を聞いたり読んだりして得られた情報を活用して、自分自身の考えなどを話して伝える活動。	2 内容 (2) ア, イ (3)① ア, オ (3)② イ（別表参照） 3 内容の取扱い	p.7, 11, 13, 21, 23, 25, 35, 39, 41, 49, 51, 63, 69, 71, 79, 81, 85, 86, 91, 97, 99, 107, 109, 113, 123, 125, 127, 141, 143, 145, 155, 157, 159, 161, 170-172, 174-175, 177- 178, 181, 182, 184, 185, 190	
⑦各 Part（Let's Try!） 本文を聞いたり読んだりして得られた情報を活用して、自分自身の考えなどを書いて伝える活動。	2 内容 (2) ア, イ (3)① ア, カ (3)② イ（別表参照） 3 内容の取扱い	p.53, 67, 79, 81, 83, 85, 86, 95, 111, 139, 170-172, 174-175, 177- 178, 183, 186, 187, 188, 189	
⑧各 Part（Grammar） Exercises 文構造・文法事項のまとめ。連語・慣用表現、文構造・文法事項を活用する活動。	2 内容 (1) ウ, エ（別表参照） 3 内容の取扱い	p.7, 11, 13, 16, 21, 23, 25, 30, 35, 39, 41, 44, 49, 51, 53, 58, 63, 67, 69, 71, 74, 91, 95, 97, 99, 102, 107, 109,	

		111, 113, 118, 123, 125, 127, 129, 134, 139, 141, 143, 145, 150, 155, 157, 159, 161, 166	
⑨Activity Plus 本文を聞いたり読んだりして得られた情報を活用して、自分自身の考えなどを書いて伝える活動。	2 内容 (2) ア, イ (3)① ア, カ (3)② イ (別表参照) 3 内容の取扱い	p.15, 29, 43, 57, 73, 101, 117, 133, 149, 165	
⑩Activity Plus 本文を聞いたり読んだりして得られた情報を活用して、自分自身の考えなどを話して伝える活動。	2 内容 (2) ア, イ (3)① ア, オ (3)② イ (別表参照) 3 内容の取扱い	p.15, 29, 43, 57, 73, 117	
⑪Activity Plus 本文を聞いたり読んだりして得られた情報を活用して、自分自身の考えなどを話して伝え合う活動。	2 内容 (2) ア, イ, ウ (3)① ア, エ (3)② イ (別表参照) 3 内容の取扱い	p.87, 101, 179	
⑫Focus on Five Skill Areas 英語の特徴などのまとめと練習問題。	2 内容 (1) ア (別表参照) (3)① ア, イ, ウ, エ, オ, カ (3)② イ (別表参照) 3 内容の取扱い	p.17, 31, 45, 59, 75, 103, 119, 135, 151, 167	
⑬Lesson の学習をふり返ろう！(本文を読み「聞き」比べよう！)	2 内容 (2) ア, イ, ウ (3)① ア, イ, ウ, エ	p.18, 32, 46, 60, 76, 104, 120, 136, 152, 168	
2. List of Phrases / List of Words	2 内容 (1) ウ	p.196-200	

<別表> L : Lesson／OL : Optional Lesson／AL : Additional Lesson／P : Part

課	タイトル 内容 (関連教科など)	・文構造・文法事項 ・英語の特徴など	・テキストタイプ ・言語の働き	配当 時数
L1	Japanese Athletes and English 日本人アスリートの英語習得	・進行形 ・受け身 ・S+V+C (=現在分詞・過去分詞) ・英語の音の特徴	・スピーチ (P2) ・要約する／説明する／描写する／感謝する／望む	7
L2	Our Beloved Yellow Fruit バナナの危機 (地理歴史, 家庭, SDGs)	・ seem to ～ ・ It is ... (for A) to ～ ・ 強調 ・ 主題文と支持文の関係	・ 対話 (P3) ・ 質問する／理由を述べる／要約する／説明する／相づちを打つ／望む	7
L3	Preparing for Potential Risks 世界の自然災害と防災 (地理歴史, 理科, SDGs)	・ It is + 形容詞 + that 節 ・ 完了形 ・ 完了形 (受け身) ・ 指示表現や言い換え表現	・ プレゼンテーション (P1) ・ 要約する／描写する／説明する	7
L4	To Make a More Open Society 多文化共生社会のあり方 (公民)	・ S+V+O+O (=名詞節) ・ 関係代名詞 (制限用法) ・ 関係代名詞 (非制限用法) ・ 文と文のつながりを示す語句①	・ ポスター (P1) ・ 要約する／描写する／説明する／望む	7
L5	True Love between a Cat and a Dog 『くうとしの』はどのようなストーリーか	・ 群動詞 (受け身) ・ 進行形 (受け身) ・ 関係副詞 (制限用法) ・ 関係副詞 (非制限用法) ・ 未知語の意味の推測	・ ブックレビュー (P1) ・ 要約する／描写する／説明する／提案する	8

OL1	The Joker 悪ふざけ好きの男が最後にしかけたジョークとは		・ストーリー	6
L6	A Society with Drones ドローンのメリットやデメリット (公民, SDGs)	・「時」や「理由」などを表す副詞節 ・分詞構文 (現在分詞) ・「推量」を表す助動詞 ・助動詞+have+過去分詞 ・文章全体の展開①	・対話 (P1) ・質問する／要約する／説明する／相づちを打つ／理由を述べる／賛成する／反対する	8
L7	“Cloning” Cultural Properties スーパークローン文化財の特徴 (地理歴史, SDGs)	・「時」や「理由」などを表す副詞節 ・分詞構文 (過去分詞) ・関係代名詞 ... 前置詞 ・前置詞+関係代名詞 ・句読法	・広告 (P1) ・要約する／説明する／質問する／誘う	8
L8	Peace Messages from Hiroshima 広島から発信される平和のメッセージ (地理歴史, 公民, SDGs)	・倒置 ・S+V+O+C (=原形不定詞・現在分詞) ・S+V+O+C (=過去分詞) ・同格の that ・やり取りを工夫して続ける方法	・ディスカッション (P4) ・要約する／質問する／主張する／説明する	8
L9	Invigorating Our Local Community 高校生による地域活性化の取り組み (公民, SDGs)	・省略 ・完了不定詞 ・All you have to do is (to) ~ ・仮定法 ・文と文のつながりを示す語句②	・インタビュー (P4) ・要約する／説明する／質問する／理由を述べる／仮定する／望む／描写する	8
L10	The Underside of Wildlife Tourism ワイルドライフツーリズムの裏側と SNS の影響 (SDGs, 情報)	・倒置 ・分詞構文 (完了形) ・as if+仮定法 ・複合関係詞 ・文章全体の展開②	・SNS (P1) ・要約する／描写する／説明する／質問する／助言する	8
OL2	Information Please 「インフォメーション・プリーズ」と主人公の心温まるやり取り		・ストーリー	8
AL1	Naomi Osaka's Interview after the 2018 U.S. Open		・インタビュー	2
AL2	Enjoy Making Delicious Banana Muffins		・レシピ	2
AL3	A New Map Symbol		・対話	2
AL4	Breaking Bread Together; Sharing Different Cultures		・ニュース	2
AL5	Cats or Dogs?		・新聞記事	2
AL6	A Drone Changed My Life		・インタビュー	2
AL7	Art Doctors		・雑誌	2
AL8	A Monument Calling for Peace		・ウェブサイト	2
AL9	Your Ideas May Change Society		・パンフレット	2
AL10	Maria Island Pledge		・雑誌	2
			計	110